

平成29年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 1項 6目

第1章 思いやりと希望にみちたまちづくり

基本施策5 障害者福祉の充実

施策1 障害に対する理解を促進します

【会計】一般会計

3款:民生費 1項:社会福祉費 6目:障害者自立支援福祉費

事業	78	障害者理解促進事業
担当所属		障害福祉課

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,444千円	1,712千円	488千円	244千円		

【事業の概要】

事業の概要	市民が障害及び障害のある人について正しい理解を得られるように、様々な啓発活動や広報活動を推進します。
事業の目的	障害及び障害のある人への理解を深めることで、障害者に対する差別の解消を推進します。
事業の効果	障害のあるなしにかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し、認め合い、支え合う社会の実現が期待できます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
8 報償費		
謝礼金	489千円	障害者差別解消支援協議会委員謝礼金(6回)
講師謝礼	540千円	講演会講師謝礼等(14回分)
11 需用費		
食糧費	15千円	協議会、講演会の実施に係る茶菓代
印刷製本費	1,400千円	啓発冊子(1,000部)及び啓発パンフレット(5,000冊)の印刷代
計	2,444千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度計画値
障害の関する啓発事業実施回数	14回